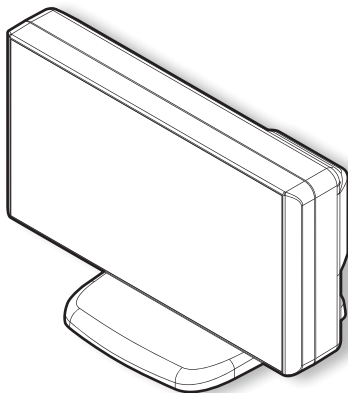




液晶表示 GPS レーダー探知機 ZERO 200V

取扱説明書／保証書



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
<u>長押し</u>	スイッチを 2 秒程度、長めに押すことを示しています。
	GPS を受信している場合に対応する内容を説明しています。

- ・本書では、GPS/GLONASS/ みちびき / ひまわり / GAGAN を総称して GPS と記載します。
- ・各種設定操作は、【設定操作】(⇒ P44) を参照してください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

OBD IIアダプター
を使用する

その他

目次

目次	2	設定項目	49
ご使用上の注意	3	機能設定	49
知っておきたいこと	5	GPS 設定	60
各部の名称	7	無線設定	74
梱包内容	7	OBD IIアダプター	
レーダー本体	8	(オプション) を使用する	82
取付け方法	10	OBD IIアダプターを使用し、取付ける	82
レーダー本体を取付ける	10	燃費情報を補正する	84
基本操作	16	スロットルタイプを設定する	86
電源を ON にする	16	ハイブリッド車の出力表示を補正する	87
電源を OFF にする	17	累積データを初期化する	88
microSD/SDHC カードの抜き差し	17	OBD IIデータを初期化する	89
音量を調整する	18	付録	90
ディスプレイ表示	19	表示項目詳細	90
警報時の動作	21	取締りの種類と方法	93
便利な機能	26	初期状態に戻す (オールリセット)	96
液晶表示の ON / OFF を切替える	26	ディスプレイモード (販売店向け機能)	97
待機画面の表示パターンを切替える	27	マップコードについて	98
待機画面の表示項目を選ぶ	30	故障かな? と思ったら	99
走行エリアを選ぶ	32	製品仕様	101
ユーザーポイントを登録する	33	さくいん	102
警報をキャンセルする	34	保証規定	103
現在位置をマップコードで表示する	38	ZERO 200V 保証書	裏面
GPS データを更新する	39		
レーダー本体をアップデートする	40		
おまかせ設定	42		
設定操作	44		
設定方法	44		
設定内容一覧	45		

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にするために誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行なってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。(ただし、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません)
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が働かないため、GPSによる警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等)
- 車載テレビ等でUHF56チャンネルを受信(設定)していると、衛星からの信号を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品のGPS警報は、予め登録されたオービスや取締ポイント等のGPSデータ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- Gシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合などは、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波等の電波が受信できない場合があります。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更された等の理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。誤作動ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった本製品の回収を弊社にて行なっています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません。）
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を測位するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、現在位置を測位するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS) とは

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) の衛星を利用し、現在位置を測位するシステムです。準天頂衛星 (Quasi-Zenith Satellite System) は、日本の真上を通る軌道から信号を送信しているため、山間部や都心部の高層ビル街などでもより正確に現在位置を測位できるようになります。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星 (MTSAT) です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法補強システムからの信号を受信することで、GPS の誤差が補正できます。また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ (座標データ等) とを比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・最後に電源を切ってから 72 時間 (3 日) 以上経過した場合。
- ・最後に電源を切った場所から 300km 以上離れた場所で電源を入れた場合。
- ・最後に電源を切った時と、次に電源を入れた時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

ご使用上の注意

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している場合や、ナビゲーション本体、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない場所へ本製品を取付けてください。

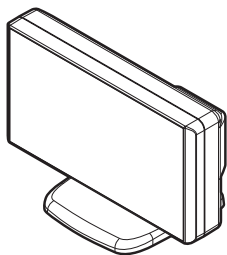
● ディスプレイについて

ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

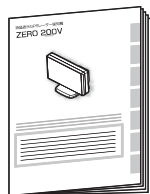
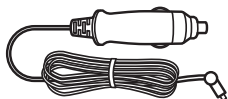
※ 上記の状態でディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

梱包内容

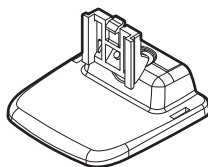
ZERO200V 本体



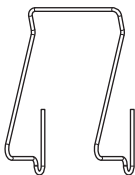
取扱説明書 (1冊)

USB シガープラグコード (1個)
(約 4m/1A ヒューズ内蔵)

ステー (1個)



サンバイザークリップ (1個)

ステー固定用粘着シート/
両面テープ (各 1枚)

👉 アドバイス

本製品に microSD/SDHC カードは付属していません。
GPS データ更新を行う際は、**16GB 以下**の microSD カード、
または microSDHC カードをご用意ください。

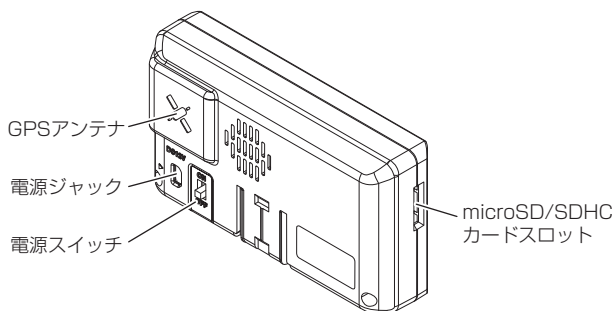
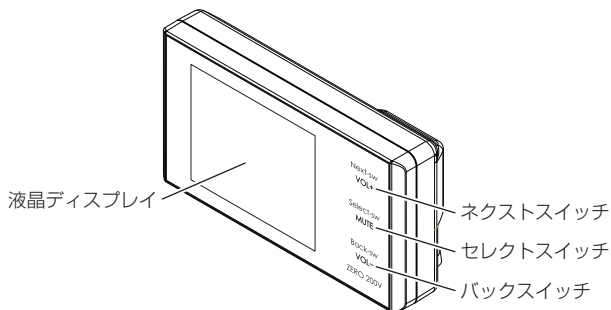


[16GB以下]

※ 取扱説明書のイラストと実際の製品で形状が異なる場合があります。

各部の名称

レーダー本体



本体スイッチ操作一覧

項目	スイッチ操作			備考
	ネクストスイッチ	セレクトスイッチ	バックスイッチ	
音量アップ	短押し	—	—	—
音量ダウン	—	—	短押し	—
テストモード機能	—	長押し	長押し	待機画面表示中に同時長押し
ミュート機能	—	短押し	—	警報中のみ
待機画面切替	—	—	長押し	待機画面表示中
	長押し	—	—	待機画面表示中
表示項目切替	—	短押し	—	待機画面表示中
液晶表示 ON/OFF 切替	長押し	—	長押し	待機画面表示中に同時長押し
マップコード表示機能	長押し	長押し	—	待機画面表示中に同時長押し
走行エリアの設定	短押し	短押し	—	待機画面表示中に同時短押し
ユーザーポイントの登録	—	短押し	短押し	待機画面表示中に同時短押し
				ユーザーポイント警報中に操作
誤警報地点の登録	長押し	—	—	レーダー警報中に操作
解除				キャンセルミュート中に操作
オービスポイントのキャンセル登録	長押し	—	—	オービス警報中に操作
キャンセル解除				キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録	長押し	—	—	無線警報中に操作 ※解除はオールリセットを行う
ディスプレイモードの設定	—	長押し	—	オープニング表示中に長押し
				ディスプレイモード中に長押し
オールリセット	●	—	●	押しながら電源を入れる
設定モードに入る	—	長押し	—	待機画面表示中
設定モードでの操作 (⇒ P44)				
決定	短押し	—	—	—
戻る	—	—	短押し	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る
項目選択	—	短押し	—	—

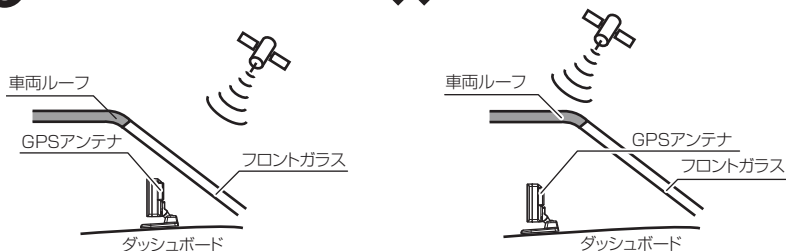
取付け方法

レーダー本体を取付ける

- 車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。
- レーダー本体を垂直、レーダー本体後部を車両の進行方向に向けて取付けてください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる

✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

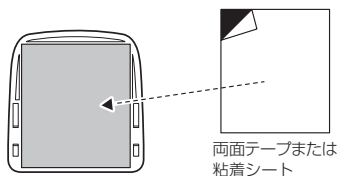
⚠ 警告

エアバッグの飛び出し場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

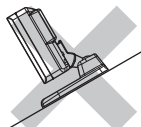
1. ステアに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



⚠ 粘着シート使用上の注意

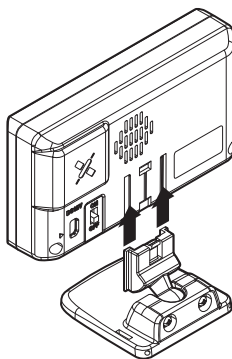
- ・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができません。
- ・粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。

①取付面が平坦な場所ではない。 ②取付面が傾斜になっている。 ③ダッシュボード表面の凸凹が荒い。



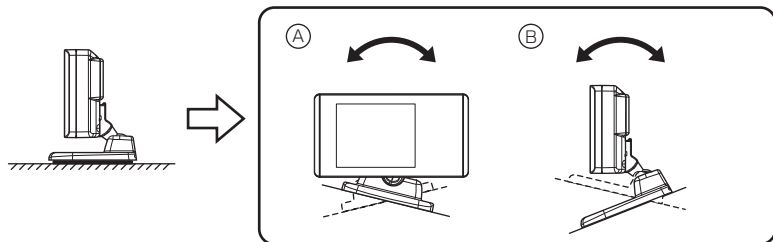
- ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2. レーダー本体裏面のステア取付穴にステアを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。

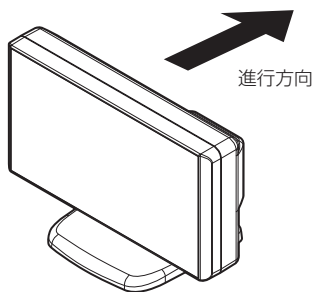


取付け方法

3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。レーダー本体が垂直になるよう①、②のように角度を調整します。

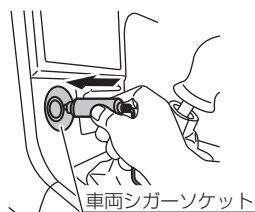


4. レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します。



5. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

※シガープラグコードを脱着する際は、右記図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。



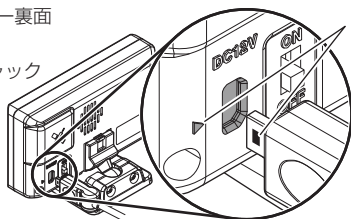
アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02 『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

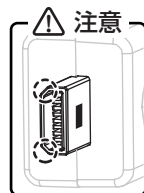
6. 本製品にシガープラグコードの向きを確認し接続します。

※レーダー裏面

電源ジャック



プラグの黒い部分と
▶を合わせる



※プラグ部拡大図

注意

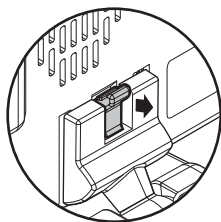
- ・電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差し込むと破損します。上記図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせて接続してください。
- ・シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをしてください。

取付け方法

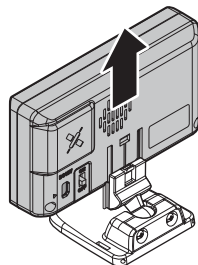
レーダー本体を取外す

1. ステア裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて取外します。

①ロックを外しながら

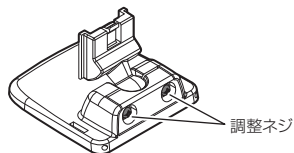


②本体をスライドさせて取外す



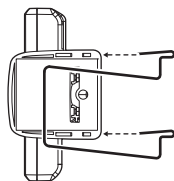
アドバイス

ステアのジョイントが緩んだ場合は、ステア背面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。

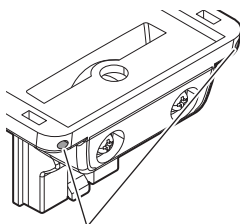


サンバイザーに取付ける

1. ステアにサンバイザークリップを取付けます。

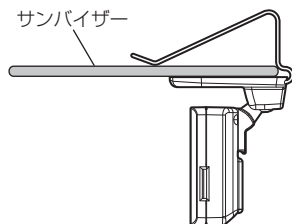


サンバイザークリップをステアのサンバイザークリップ取付穴に差し込む



サンバイザークリップ取付穴

2. サンバイザーにレーダー本体を取付け固定します。



 アドバイス

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステアとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

サンバイザーに取付けた場合には、本製品に内蔵の G センサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



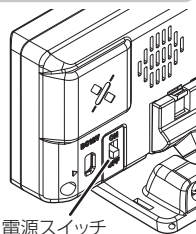
サンバイザー取付けの場合



基本操作

電源を ON にする

1. 車両の電源を ACC または ON にし、レーダー本体の電源スイッチを ON にします。





電源スイッチ

2. オープニング画面を確認します。
 - ※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P26) していてもオープニング画面は表示されます。
 - ※オープニングの効果音は設定 (⇒ P56) で OFF にすることもできます。



3. 衛星の受信状態を確認します。
 - ※数秒～数分かかる場合があります。
 - ※お知らせ設定 (⇒ P58) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。商品出荷時は OFF に設定されています。



衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ設定 (⇒ P58) を ON に設定時のみ
受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

👉 アドバイス

自転車位置検出の補完機能

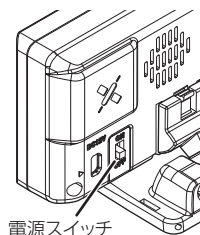
走行中に衛星が受信ができなくなった場合、『G システム』によって自転車位置の検出を行います。G システム作動時は、アイコン表示部に右記アイコンが表示されます。

※ G システムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。



電源を OFF にする

車両の電源を OFF にするか、本体の電源スイッチを OFF にすることで、電源を切ることができます。



アドバイス

- ・キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02 『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

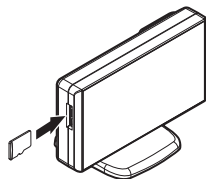
microSD/SDHC カードの抜き差し

- ⚠ microSD/SDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

microSD/SDHC カードを挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

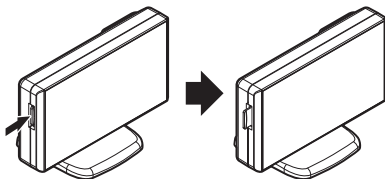
取り出すときは、一度 microSD/SDHC カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引抜いてください。

●挿入方法



microSD/SDHCカード端子部が本体背面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

●取り出し方法

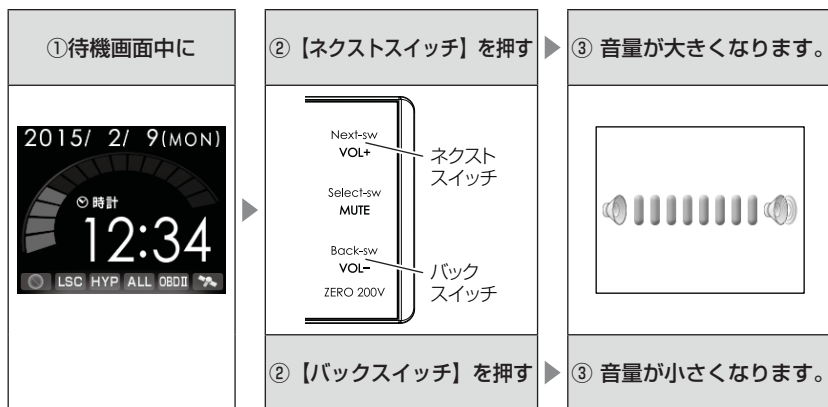


microSD/SDHCカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

基本操作

音量を調整する

- ・ 9段階（消音含む）の音量調整ができます。
- ・ お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。
※音量を最小にすると消音になります。



テスト機能を使用する

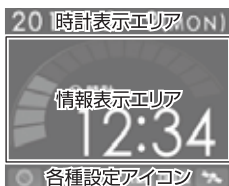
- ・ 警報時の音量を確認するための機能です。
- ・ 待機画面中に【セレクトスイッチ】と【バックスイッチ】を **同時長押し**すると、設定した音量で警報が鳴ります。

オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m以下）から約10秒後、またはレーダー受信警報から約15秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の音量に戻ります。

ディスプレイ表示

待機画面表示例












情報表示エリアの表示パターン、表示項目は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P27、P30)
 ※ ドライブ info、パワーチェック info、G モニター画面では各種設定アイコンエリア以外が切替わります。

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①	  	駐車監視エリア / ゾーン 30 内を走行中に表示	P70 P73
②	 	LSC 機能の作動状態を表示	P55
③	   	レーダーの受信感度を表示	P54
④	  	走行エリアの設定を表示	P32
⑤	 	OBD II アダプターの接続 / 非接続を表示	P82
⑥	 	衛星の受信 / 未受信を表示	P16
		G システムの作動状態を表示 ※ 走行中に衛星未受信の場合のみ表示	

アドバイス

G システム (⇒ P16) のみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを3段階に切替えることができます。

1. 【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニューを開きます。
2. 【セレクトスイッチ】で【機能設定】を選択し、【ネクストスイッチ】を押して決定します。
3. 【明るさ（昼）】または【明るさ（夜）】が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押します。
4. 【ネクストスイッチ】を押して、【暗】【中】【明】の3段階で調整します。
5. 【バックスイッチ】を2回押して待機画面に戻ります。

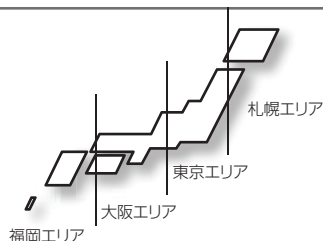


👉 アドバイス

- ・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
- ・【明るさ(夜)】に項目を切替えると、ディスプレイの明るさも連動してオートディマー時の明るさに切替わります。

オートディマー機能

- ・時刻によって、バックライトの明るさを自動的に切替える機能です。
- ・各エリアの時季（2～4月/5～7月/8～10月/11～1月）の日の出と日の入り時刻の統計をもとに、輝度を自動的に切替えます。



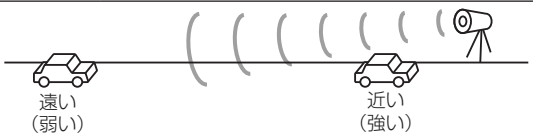


👉 アドバイス

- ・オートディマー機能は設定でOFFに設定することができます。(⇒ P53)
- ・OFFに設定すると常に【明るさ(昼)】で設定した明るさで表示されます。



警報時の動作

レーダー警報のしかた

レーダー式取締機（⇒ P93）に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締機までの距離（電波の強さ）			
ディスプレイ表示（受信レベル）			
			
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。
		HI	
		S-HI	アラーム音が鳴る
		HYPER	

ステルス波を受信（⇒ P93）した場合、下記のように警報を行います。

ディスプレイ表示（受信レベル）			
			
アラーム音		ピコッピコッピコッ・・・ アラーム音が鳴ります。	

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

基本操作

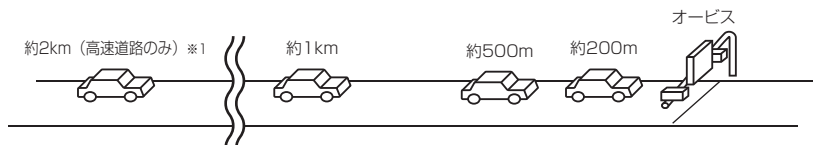
オービス警報のしかた

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

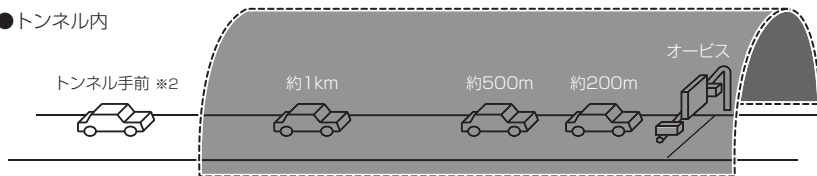
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

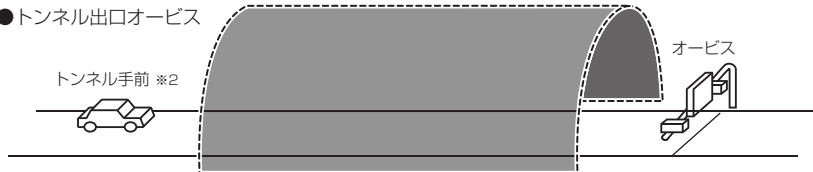
●一般道 / 高速道



●トンネル内



●トンネル出口オービス



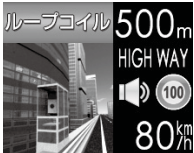
※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くのパラレルする道路を走行中にも警報を行う場合があります。

※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

音声アナウンス

速度や走行している道路などにより、アナウンスの内容が変わります。

■オービス警報

警報対象	表示画面
ループコイル式オービス ループコイル式オービスシステム LHシステム Hシステム レーダー	例：ループコイルの場合 

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種	警報対象	時速 / 到達時間 / 制限速度アナウンス	
2 キロ先 ※ 1	高速道	※ 2 があります。	時速は 約 (※ 3)、	到達時間は (※ 4) です。 制限速度は (※ 4) です。
1 キロ先	高速道 一般道		時速は約 (※ 5) です。 制限速度は (※ 5) です。	

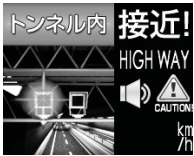
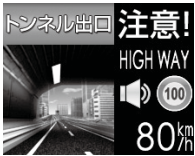
約 500 メートル手前

道路種		カメラ位置	警報対象
この先	高速道 一般道	右側 左側 正面	※ 2 があります。

- ※ 1 2 キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※ 2 取締機の種類をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。
 - ・到達時間アナウンス・・・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、到達時間をアナウンスします。
 - ・制限速度アナウンス・・・制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。
- ※ 5 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。
 - ・時速アナウンス・・・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、※ 3 の内容で速度をアナウンスします。
 - ・制限速度アナウンス・・・制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。

基本操作

■トンネル内オービス / トンネル出口警報

トンネル内オービス警報	トンネル出口オービス警報
	

トンネル入口手前（トンネル内オービス警報 / トンネル出口オービス警報）

道路種	場所	警報対象	時速 / 制限速度アナウンス
高速道 一般道	トンネル内 トンネル出口	※ 1 があります。	時速は約（※ 2）です。 制限速度は（※ 2）です。

約 1 キロ手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種	場所	警報対象	時速 / 制限速度アナウンス
1 キロ先	高速道 一般道	トンネル内	※ 1 があります。	時速は約（※ 2）です。（※ 3） 制限速度は（※ 2）です。

約 500 メートル手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象
この先	高速道 一般道	トンネル内	右側 左側 正面	※ 1 があります。

※ 1 取締機の種類をアナウンスします。

※ 2 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。

・時速アナウンス・・・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合に、アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

・制限速度アナウンス・・・制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。

※ 3 時速は別売の OBD II アダプター接続時のみアナウンスを行います。

⚠ 注意

G システム（⇒ P16）のみでは自車位置を完全に検出することができないため、走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。

■ユーザーポイント警報

警報対象	表示画面
ユーザーポイント	

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種	警報対象	時速 / 到達時間アナウンス	
2 キロ先 ※ 1	高速道 一般道 ※ 2	ユーザーポイントが あります。	時速は約 (※ 3)、	到達時間は (※ 4) です。
1 キロ先			時速は約 (※ 3) です。	

約 500 メートル手前

対象までの距離	道路種	警報対象
この先	高速道 一般道 ※ 2	ユーザーポイントがあります。

- ※ 1 2 キロは、走行エリア (⇒ P32) が『ハイウェイモード』の状態に登録したユーザーポイントの場合にアナウンスします。
- ※ 2 ユーザーポイント登録時の走行エリアの設定によりアナウンスが異なります。
ハイウェイモード・・・高速道
シティーモード・・・一般道
オートモード・・・高速道 / 一般道 ※登録時の走行エリアをアナウンスします
オールモード・・・アナウンスなし
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。

⚠ 注意

- ・時速アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
- ・到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- ・G システム (⇒ P16) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。
※別売の OBD II アダプター接続時は走行速度と到達時間のアナウンスを行います。

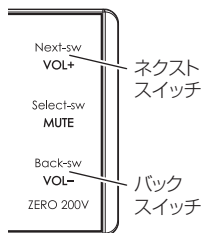
便利な機能

液晶表示の ON / OFF を切替える

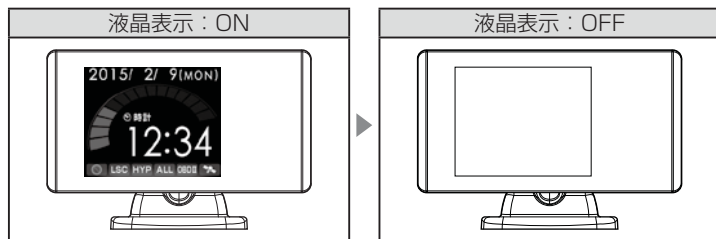
本体の【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を**同時長押し**するごとに液晶表示の ON / OFF を切替えることができます。

設定方法

1. 本体の【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を**同時長押し**する。



2. 液晶表示の ON / OFF が切替わります。



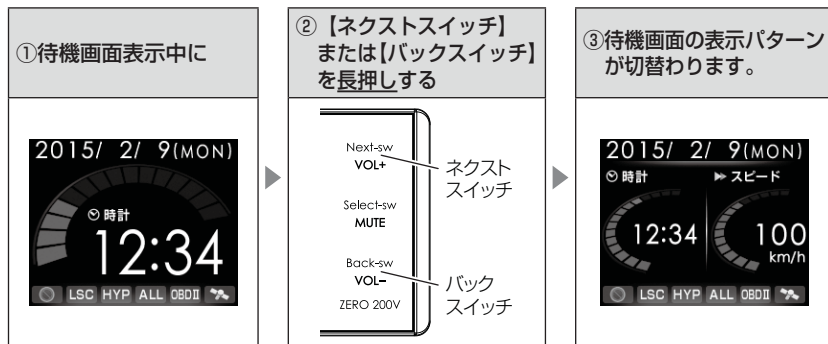
アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示を行います。
- ・液晶表示 OFF 時は、【セレクトスイッチ】を押すことで約 15 秒間画面表示されます。
- ・設定メニュー表示中、マップコード表示中や警報中は液晶表示 ON / OFF を切替えることはできません。

待機画面の表示パターンを切替える

本体の【ネクストスイッチ】または【バックスイッチ】を長押しすることで、待機画面の表示パターンを6種類から選ぶことができます。

設定方法

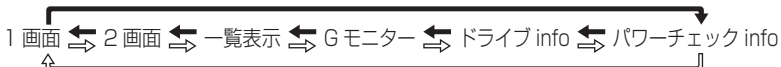


アドバイス

表示パターンは下記順で切り替わります。

⇒ 右回り (ネクストスイッチ操作)

⇐ 左回り (バックスイッチ操作)



表示パターン一覧

1画面表示



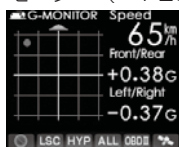
2画面表示



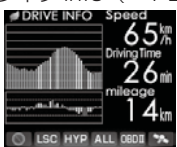
一覧表示



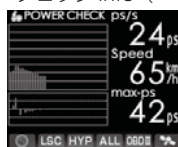
Gモニター (⇒ P28)



ドライブinfo (⇒ P29)



パワーチェックinfo (⇒ P29)



便利な機能

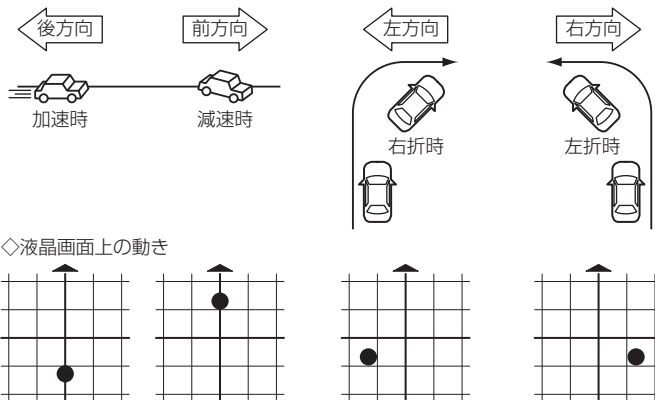
G モニター表示機能

急加速や急減速等による内蔵の G センサーの動きを画面に表示します。



📢 アドバイス

車両の動きによる G のかかり方 (例)



ドライブ info 機能



GPS のデータから平均走行速度・走行距離を表示し、速度の変化をグラフで表示します。



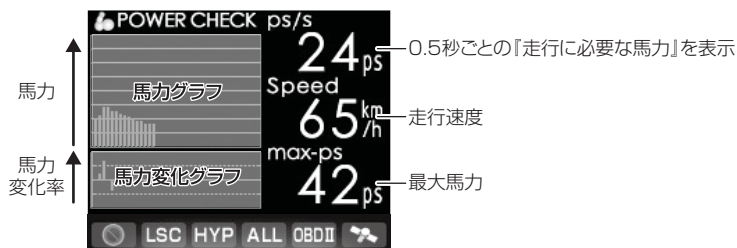
アドバイス

グラフの色をグリーンやイエローに揃えるように走行する（急な加速・減速を行わない）ことで、安全運転の目安になります。

パワーチェック info 機能



GPS のデータと設定した車両重量（⇒ P58）から 0.5 秒ごとの『走行に必要な馬力』・走行速度・最大馬力を表示し、馬力の変化をグラフで表示します。



アドバイス

- ・ 0.5 秒ごとの走行に必要な馬力を表示しているため、車両カタログ表記の馬力とは異なります。
※例えば、80km/h で走行し続けるために必要な馬力や、0.5 秒間に 5km/h 加速するのに必要な馬力を表示しています。
- ・ 停車している場合、表示は Ops と表示されます。
- ・ 車両重量を正しく設定していない場合、正確な数値が表示されません。

便利な機能

待機画面の表示項目を選ぶ

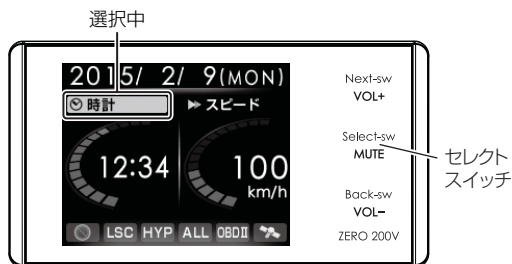
1 画面、2 画面、一覧表示の表示項目を 57 種類 (⇒ P90) から選択することができます。

設定方法

例: 2 画面表示の右側を [スピード] から [平均速度] に変更するには・・・

1. 表示内容を変更するエリアを選択する

- ① 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を短押しすると、項目名が反転表示して表示項目変更モードに入ります。



- ② 【セレクトスイッチ】を短押しすると、表示内容を変更したいエリアを選択できます。



2. 表示項目を選択する

- ① 項目名が選択された状態で【ネクストスイッチ】を短押しすると、表示項目選択画面が表示されます。



- ② 【セレクトスイッチ】を短押しし、表示したい項目を選択します。
 ※【セレクトスイッチ】を長押しすると次ページを表示することができます。



- ③ 【ネクストスイッチ】を短押しすると、表示項目が変更され待機画面に戻ります。

※【バックスイッチ】を短押しすると、変更を破棄して待機画面に戻ります。

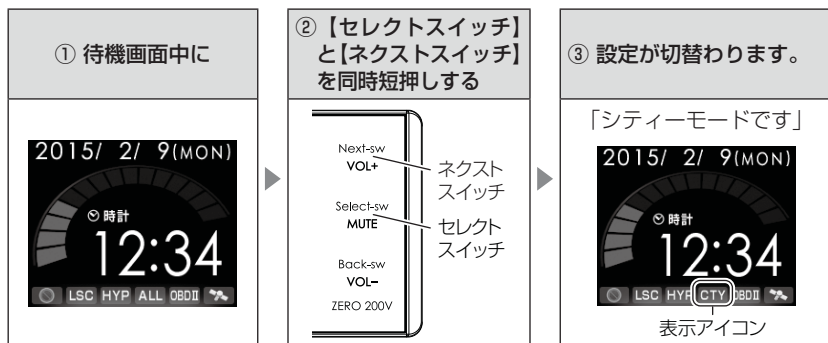


便利な機能

走行エリアを選ぶ

GPS 警報を行う道路を選択することができます。

設定方法



- ・【セレクトスイッチ】と【ネクストスイッチ】を同時に短押しするたびに設定が切替わります。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定をしてください。

設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AT	オートモード	各モードを自動で切替えます		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

⚠ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため、下記のような場合は実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞等により低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

ユーザーポイントを登録する

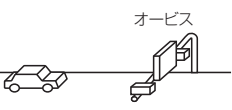
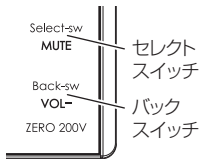
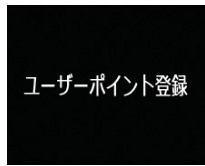


未登録、または新たに設置されたオービスポイントなどを任意に 100 件登録することができます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

<p>① ポイントを登録したい地点で各種警報をしていないときに</p> 	<p>② 【バックスイッチ】と【セレクトスイッチ】を同時短押しする</p> 	<p>③ 「チャーン」ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。</p> 
--	---	---

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

登録したポイントの警報中に再度上記操作を行うことで、登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- ・各種警報中
- ・衛星未受信時
- ・ユーザーポイントの登録件数が 100 件を超えている場合

便利な機能

警報をキャンセルする

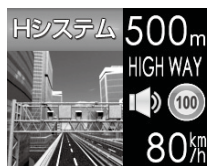
警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告

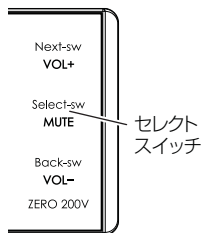
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

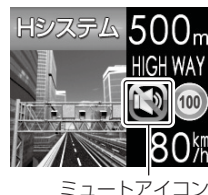
① 各種警報中に



② 【セレクトスイッチ】を短押しする



③ 「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。
 - ・誤警報の登録地点 (⇒ P35)
 - ・オービスポイントのキャンセル地点 (⇒ P36)
 - ・ASC 機能が作動中 (⇒ P54)
 - ・LSC 機能が作動中 (⇒ P55)



誤警報地点を登録する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 300m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50 件です。

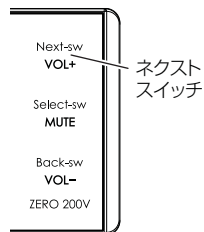
⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

①レーダー警報中に



②【ネクストスイッチ】を長押しする



③「チャラーン」レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

レーダーキャンセル
ポイント登録

解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

- 下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。
- ・衛星未受信時
 - ・ポイント登録件数が 50 件を超えている場合

便利な機能



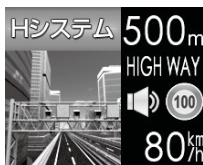
オービスポイントをキャンセル登録する

- ・GPS データに登録されているオービスポイントやNシステムのポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は、30 件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。

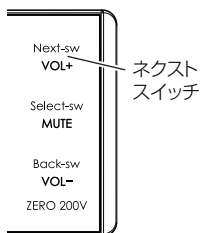
⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

① オービス警報中に



② 【ネクストスイッチ】を長押しする



③ 「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

キャンセルポイント登録

解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

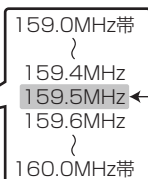
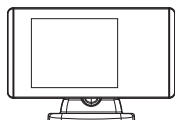
下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・ポイント登録件数が30件を超えている場合

無線警報をキャンセル登録する (パスメモリ)

車両ノイズや一部地域などで、一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外することができます。

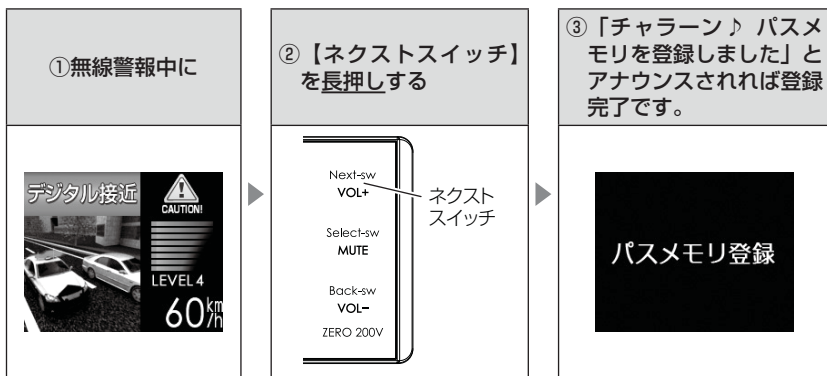
(例) デジタル無線の場合



車両ノイズなどで常時受信してしまう **159.5MHzのみ** をキャンセル

※キャンセルした159.5MHz以外の159.0~159.4MHz、159.6~160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

- ・無線設定 (⇒ P48) で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



便利な機能

解除方法

レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。(⇒ P96)

👉 アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

便利な機能

現在位置をマップコードで表示する



現在位置のマップコードを表示することができます。

⚠ 警告

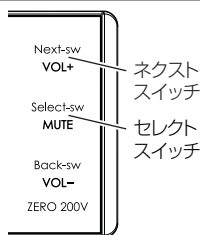
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

マップコード表示方法

①待機画面中に



②【ネクストスイッチ】と【セレクトスイッチ】を同時長押しする



③現在位置のマップコードが表示されます。



自動で待機画面には戻りません。待機画面に戻すには、【バックスイッチ】を押してください。

👉 アドバイス

- ・マップコードは、場所を移動しても自動で表示は更新されません。
- ・マップコードに対応したカーナビなどの機器やインターネット上の web サイトなどを使用すれば、場所の特定が簡単にできます。(⇒ P98)

⚠ 注意

- ・マップコード表示中は警報を行いません。
- ・マップコード表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行なってください。
- ・GPS の受信状況や、マップコードでの場所の特定が約 30m 四方（標準マップコード）までのため、GPS の測位誤差を含めて 30 ~ 100m 程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- ・マップコードは場所により桁数の違いがあります。最大 10 桁（標準マップコード）まで表示します。

GPS データを更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ) は、最新バージョンへの更新が可能です。
- ・弊社調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
- ※ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

microSD/SDHC カードに GPS データを書き込む

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS:Windows)
- ・16GB 以下の市販 microSD/SDHC カード
- ・データを書き込むためのメモリーカードリーダー

①ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページよりダウンロードできる『ワンクリック DL App』をインストールすることで、カンタンに GPS データをダウンロードし、microSD/SDHC カードに書き込むことができます。



② microSD/SDHC カードに直接書き込む

『ワンクリック DL App』をインストールできない場合や、『ワンクリック DL App』が動作しない場合は、弊社ホームページより GPS データをダウンロードし、microSD/SDHC カードにデータを直接書き込んでください。



👉 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテック サービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しましては **有料** となります。あらかじめご了承ください。

〒470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

便利な機能

レーダー本体をアップデートする

最新のGPSデータが入ったmicroSD/SDHCカードをレーダー本体に読み込ませることで、GPSデータの更新ができます。

⚠ microSD/SDHCカードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源がOFFになっていることを確認してください。

1. 本体のmicroSD/SDHCカードスロットに、microSD/SDHCカードを「カチッ」と音がするまで差し込む

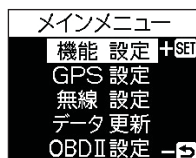


2. シガープラグコードを接続(⇒P13)して、レーダー本体の電源を入れる

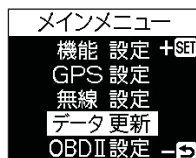
・GPSデータが入ったmicroSD/SDHCカードをレーダー本体に差し込んだ状態で電源を入れると、操作5. から表示されます。

※レーダー本体とmicroSD/SDHCカード内のGPSデータのバージョンが同じ場合は、更新画面に移行せず通常通り起動します。

3. 待機画面で【セレクトスイッチ】を長押しし、メインメニュー画面を表示させる



4. 次に【セレクトスイッチ】で[データ更新]を選択し、【ネクストスイッチ】を押して決定する



5. 現在のGPSデータの情報が表示されるので、【ネクストスイッチ】を押すと、データ更新が開始される



6. 更新が完了したら【セレクトスイッチ】を押して、再起動する



エラー画面	内容	対処方法
<p>データ更新に失敗しました 再起動後、もう一度 データ更新を行ってください</p> <p>再起動 : Select</p>	<p>データ更新中に電源を切ったり microSD/SDHC カードを脱着 すると、左記エラー画面が表示 されます。 データ更新を完了しないと、データ 更新画面から切替わりません。</p>	<p>再起動後、再度データ更新 を行ってください。</p>
<p>データの異常を検出しました データ更新を行ってください</p>	<p>データ更新に失敗すると、電源 起動時に左記エラー画面が表示 されます。</p>	<p>エラー画面表示後、GPS データ情報画面が表示され ます。 P40 操作 5. からの手順を 再度行ってください。</p>
<p>有効なデータが存在しません</p>	<p>データ更新時に、microSD/ SDHC カード内に更新データが 存在しない場合、左記エラー画面 が表示されます。</p>	<p>再度、パソコンから GPS データを microSD/SDHC カードにコピーしてくださ い。</p>
<p>SDカードが挿入されていません</p>	<p>データ更新時に、microSD/ SDHC カードが挿入されていな い場合は、左記エラー画面が表示 されます。</p>	<p>microSD/SDHC カードの 挿入を確認してください。</p>

⚠ 注意

- microSD/SDHC カードを取付けたり取外す場合は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- microSD/SDHC カードを無理に取付けたり取外したりすると、microSD/SDHC カードやレーダー本体が破損することがあります。
- microSD/SDHC カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- アップデート中は、microSD/SDHC カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSD/SDHC カードやレーダー本体が破損することがあります。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行ってください。
- レーダー本体と microSD/SDHC カードの相性により、レーダー本体のアップデートが正常に行えない場合があります。

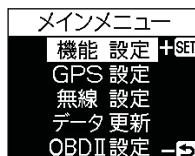
便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を 4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を長押しし、メニュー画面を表示させる
2. [機能設定] を選択し、【ネクストスイッチ】を押して決定する
3. [おまかせ設定] が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す



4. 【ネクストスイッチ】を押して、【おまかせ 1】【おまかせ 2】【オールオン】【マニュアル】の中から選択する

- 【おまかせモード 1・2】 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- 【オールオンモード】すべての機能を使いたい方におすすめ
- 【マニュアルモード】お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

👉 アドバイス

- ・お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。ただし、ロードセレクト機能は『AT』に設定されています。
- ・おまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードの設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定を変更することは**できません**。
- ・全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- ・セーフモードの設定を『ALL-ON』に設定している場合、セーフティウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒ P59)
- ・ASC、LSC の設定はおまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードにした後に、マニュアルモードに戻しても設定は**戻りません**。変更する場合は、再度設定を行なってください。

設定内容一覧

	機能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード
GPS 設定	W オービス	OFF	OFF	距離：500m	設定内容を任意で変更 できます。 お買い上げ時、オール リセット時は、オール オンモードの設定内容 になります。
	取締ポイント	ON	ON	ON	
	白バイ警戒エリア				
	駐車監視エリア	サイレント			
	信号無視取締機ポイント	ON			
	過積載取締機ポイント				
	警察署エリア	OFF			
	交番エリア				
	高速道路交通警察隊エリア				
	事故ポイント				
	Nシステム				
	SA/PA/HO				
	道の駅ポイント				
	急カーブポイント				
	トンネルポイント				
	県境ポイント		OFF	OFF	
	分岐合流ポイント				
	逆走お知らせポイント				
消防署エリア					
スクールエリア	ON	ON	ON		
踏切ポイント					
ゾーン30	ON	ON	ON		
無線 設定	カーロケ	HI	HI	HI	
	350.1MHz				
	デジタル				
	取締特小	OFF	OFF		
	署活系				
	ワイド				
	警察/消防ヘリテレ				
	レッカー				
	新救急				
	消防				
	高速管理車両				
	警察活動				
	警備				
タクシー					
パトロールエリア設定	ON	ON	ON		
ASC	AUTO				
LSC	ON				
ロードセレクト	AT	AT	ALL	AT	

設定操作

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

- ※ 『チャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができない場合は、おまかせ設定をマニュアルモード (⇒ P42) に設定してから設定変更をしてください。
- ※ 約 30 秒間操作を行なわないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を長押しし、メインメニューを開きます。



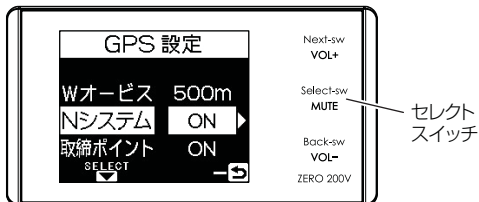
2. 【セレクトスイッチ】を短押ししてメニュー項目を選択し、【ネクストスイッチ】を短押しして決定します。

例：【セレクトスイッチ】を 1 回押して [GPS 設定] を選択します。



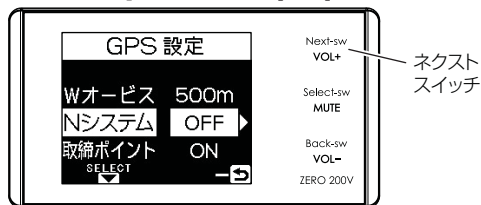
3. 【セレクトスイッチ】を短押しして設定変更する項目を選択します。

例：【セレクトスイッチ】を 1 回押して [N システム] を選択します。



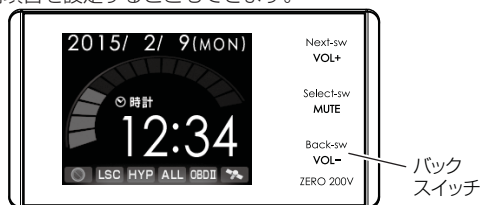
4. 【ネクストスイッチ】を短押しし、設定を変更します。

例：【ネクストスイッチ】を1回押して【OFF】を選択します。



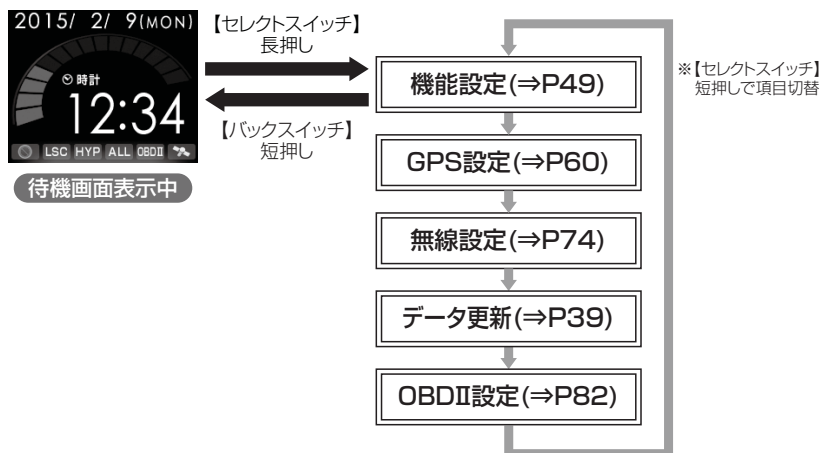
5. 【バックスイッチ】を2回押して待機画面に戻ります。

・続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー



設定操作

機能設定一覧

設定項目	内容 (ネクストスイッチで選択)
文字色設定 (⇒ P49)	【ホワイト】 / ブルー / オレンジ / グリーン / レッド
背景色設定 (⇒ P49)	【ブルー】 / オレンジ / グリーン / レッド
LED 色設定 (⇒ P49)	【ホワイト】 / ブルー
LED パターン設定 (⇒ P50)	【警報連動】 / 点灯色固定 / OFF
オービス警報表示設定 (⇒ P51)	【スタンダード】 / ライティングナビ
オービス接近警報設定 (⇒ P52)	【固定】 / 速度連動
明るさ設定昼間 (⇒ P20)	【明】 / 暗 / 中
明るさ設定夜間 (⇒ P20)	【明】 / 暗 / 中
ディマー設定 (⇒ P53)	【ON】 / OFF
おまかせ設定 (⇒ P42)	【マニュアル】 / おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン
セーフティサポート設定 (⇒ P53)	【OFF】 / 1 / 2 / 3 / 4
ASC 設定 (⇒ P54)	【AUTO】 / LOW / HI / S-HI / HYPER
LSC 設定 (⇒ P55)	【ON】 / ALL-ON / OFF
時報設定 (⇒ P56)	【ボイス・チャイム】 / ボイス / チャイム / OFF
アラーム設定 (⇒ P56)	【ブザー 1】 / ブザー 2 / ブザー 3
エフェクト設定 (⇒ P57)	【OFF】 / エフェクト 1 / エフェクト 2
操作音設定 (⇒ P56)	【ON】 / OFF
オープニング音設定 (⇒ P56)	【ON】 / OFF
お知らせ設定 (⇒ P58)	【OFF】 / ON
セーフモード設定 (⇒ P59)	【ON】 / ALL-ON / OFF
車両重量設定 (⇒ P58)	【小型車】 / 中型車 / 大型車 / 軽自動車

セレクトスイッチで項目を選択

- ※ おまかせ / オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
- ※ **【太字】** は初期設定になります。

GPS 設定一覧

設定項目	内容 (ネクストスイッチで選択)
W オービス設定 (⇒ P60)	[500m] / 1000m / 1500m / OFF
N システム /NH システム設定 (⇒ P61)	[ON] / OFF
取締ポイント設定 (⇒ P62)	[ON] / OFF
信号無視取締機設定 (⇒ P63)	[ON] / OFF
過積載取締機設定 (⇒ P63)	[ON] / OFF
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P64)	[ON] / OFF
警察署エリア設定 (⇒ P64)	[ON] / OFF
交番エリア設定 (⇒ P65)	[ON] / OFF
高速警察隊エリア設定 (⇒ P65)	[ON] / OFF
事故ポイント設定 (⇒ P66)	[ON] / OFF
SA/PA/HO 設定 (⇒ P66)	[ON] / OFF
道の駅設定 (⇒ P67)	[ON] / OFF
急カーブ設定 (⇒ P67)	[ON] / OFF
トンネルポイント設定 (⇒ P68)	[ON] / OFF
県境設定 (⇒ P68)	[ON] / OFF
分岐 / 合流設定 (⇒ P69)	[ON] / OFF
駐車監視エリア設定 (⇒ P70)	[ON] / サイレント (* 1) / OFF
逆走お知らせ設定 (⇒ P71)	[ON] / OFF
消防署エリア設定 (⇒ P72)	[ON] / OFF
スクールエリア設定 (⇒ P72)	[ON] / OFF
踏切ポイント設定 (⇒ P73)	[ON] / サイレント (* 1) / OFF
ゾーン 30 設定 (⇒ P73)	[ON] / サイレント (* 1) / OFF

セレクトスイッチで項目を選択

設定

※ 1 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

※ おまかせ/オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **[太字]** は初期設定になります。

設定操作

無線設定一覧

設定項目	内容 (ネクストスイッチで選択)
カーロケ無線設定 (⇒ P75)	[HI] / OFF / LOW
350.1MHz 無線設定 (⇒ P76)	[HI] / OFF / LOW
デジタル無線設定 (⇒ P76)	[HI] / OFF / LOW
署活系無線設定 (⇒ P77)	[HI] / OFF / LOW
ワイド無線設定 (⇒ P77)	[HI] / OFF / LOW
取締特小無線設定 (⇒ P78)	[HI] / OFF / LOW
警察活動無線設定 (⇒ P78)	[HI] / OFF / LOW
警察ヘリテレ無線設定 (⇒ P79)	[HI] / OFF / LOW
パトロールエリア設定 (⇒ P78)	[ON] / OFF
新救急無線設定 (⇒ P80)	[HI] / OFF / LOW
消防ヘリテレ無線設定 (⇒ P79)	[HI] / OFF / LOW
消防無線設定 (⇒ P80)	[HI] / OFF / LOW
レッカー無線設定 (⇒ P80)	[HI] / OFF / LOW
高速管理車両無線設定 (⇒ P81)	[HI] / OFF / LOW
警備無線設定 (⇒ P81)	[HI] / OFF / LOW
タクシー無線設定 (⇒ P81)	[HI] / OFF / LOW

セレクトスイッチで項目を選択

- ※ おまかせ/オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
- ※ **【太字】** は初期設定になります。

機能設定

文字色設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ 機能設定 ⇒ [セレクト] ⇒ **文字色** 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・文字の色をホワイト/ブルー/オレンジ/グリーン/レッドの 5 色に切替えることができます。
- ・お買い上げ時は、【ホワイト】に設定されています。



枠内の文字色が
変わります

背景色設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ 機能設定 ⇒ [セレクト] ⇒ **背景色** 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・背景の色をブルー/オレンジ/グリーン/レッドの 4 色に切替えることができます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。



背景色が変わります

LED 色設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ 機能設定 ⇒ [セレクト] ⇒ **LED 色** 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・LED の点灯色をホワイト/ブルーから選ぶことができます。
- ・お買い上げ時は、【ホワイト】に設定されています。

設定項目

LED パターン設定

メインメニュー → [スイッチ] → 機能設定 → [スイッチ] → LED パターン 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・本体 LED の点灯パターンを設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【警報連動】に設定されています。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	待機時	警報時
警報連動	設定した色で点灯	設定した色を 警報に応じた点滅速度で点滅
点灯色固定	設定した色で常に点灯	
OFF	点灯しません	

◇ 警報連動設定時の点滅速度

警 報		点滅速度	警 報		点滅速度		
オービス警報		速い	レーダー警報		速い		
GPS 警報	W オービス	速い	ステルス警報		速い		
	取締ポイント		カーロケ				
	白バイ警戒エリア		350.1MHz				
	N システム		デジタル				
	信号無視取締機ポイント		取締特小				
	過積載取締機ポイント	中間	署活系		速い		
	警察署エリア		ワイド				
	交番エリア		警察活動				
	高速警察隊エリア		警察ヘリテレ				
	事故ポイント		無線警報	新救急			
	SA/PA/HO		消防			中間	
	道の駅ポイント		消防ヘリテレ				
	トンネルポイント		遅い	高速管理車両			遅い
	急カーブポイント			警備			
	駐車監視エリア			レッカー			
	分岐合流ポイント	タクシー					
	逆走お知らせポイント	パトロールエリア					
	消防署エリア	中間	回避	取締ポイント回避	速い		
	踏切ポイント		回避	カーロケ無線回避	点灯		
	県境ポイント	遅い					
スクールエリア							
ゾーン 30	中間						

オービス警報表示設定

メインメニュー → [スイッチ] → 機能設定 → [スイッチ] → オービス警報表示 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

- ・オービスポイントに接近したときの警報画面を【スタンダード】、【ライティングナビ】の2種類から選択できます。
- ・対象オービスは、レーダー式、ループコイル、ループコイル式オービスシステム、LHシステム、Hシステム、ユーザー登録ポイントです。

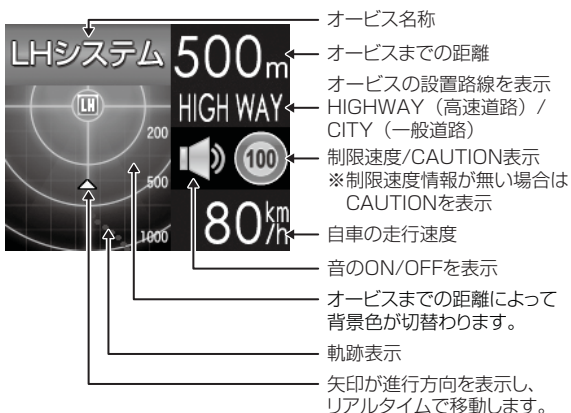
スタンダード表示について

オービス（GPS）警報時に対象オービス 3D イラストで表示します。









ライティングナビゲーション表示について

オービス（GPS）警報時に対象オービスまでの距離と自車位置を分かりやすく表示します。



《アイコン一覧》

-  ループコイル
-  ループコイル式
オービスシステム
-  LH システム
-  H システム
-  レーダー式
オービス
-  ユーザーポイント

設定項目

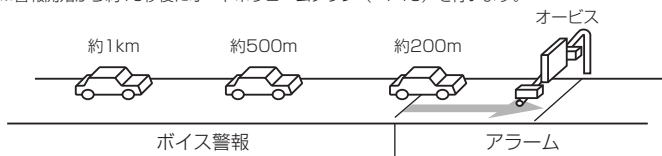
オービス接近警報設定

メインメニュー → [セレクト] → 機能設定 → [セレクト] → **オービス接近警報** 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置道路の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

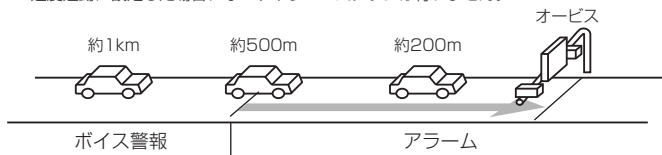
200m地点からアラームによる警報を行います。
 ※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン (⇒P18) を行います。



■速度連動

- ・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。
- ・制限速度以下の場合には、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。
- ・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

ディマー設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **ディマー** 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

- ・オートディマー機能 (⇒ P20) の設定を、ON/OFF から選択することができます
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ・OFF に設定すると常に [明るさ (昼)] (⇒ P20) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

セーフティサポート設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **セーフティサポート** 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

急加速や急減速等、一定以上の「G (加速・減速)」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を【1 (鈍感)】～【4 (敏感)】と【OFF】の5段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G (急ハンドル) を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G (急加速) を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G (急減速) を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

設定項目



ASC 設定

メインメニュー → [スイッチ] → 機能設定 → [スイッチ] → **ASC** 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節する機能です。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

AUTO 設定

- ・低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報を鳴りにくくし、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と受信感度変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
HI	郊外地	中速走行	HI
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HI
HYPER	高速道路	高速走行	HYP

LSC 設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **LSC** 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にミュートする機能です。
- ・設定は ON / ALL-ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ・[ON]低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート
- ・[ALL-ON]低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をミュート
- ・[OFF]走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	GPS 機能や OBD II 情報による自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をミュートする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で衛星を受信していない時			する

設定項目

時報設定

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒機能設定⇒【スイッチ】⇒時報 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

- ・時報をボイス・チャイム／ボイス／チャイム／OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス・チャイム】に設定されています。

アラーム設定

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒機能設定⇒【スイッチ】⇒アラーム 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

- ・警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 のいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時は、【ブザー 1】に設定されています。

操作音設定

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒機能設定⇒【スイッチ】⇒操作音 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

- ・本体スイッチ操作時の確認音を ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒機能設定⇒【スイッチ】⇒オープニング音 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

- ・オープニング効果音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

エフェクト設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒機能設定⇒[スイッチ]⇒エフェクト 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト1 / エフェクト2から選択することができます。

項目	OFF (初期設定)	エフェクト1	エフェクト2				
GPS警報	オービス/ダブルオービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス			
	Nシステム		効果音のみ	アナウンスのみ			
	取締ポイント						
	信号無視取締機ポイント						
	過積載取締機ポイント						
	白バイ警戒エリア						
	警察署エリア						
	交番エリア						
	高速警察隊エリア						
	事故ポイント						
	SA/PA/HO						
	道の駅ポイント						
	急カーブポイント						
	トンネルポイント						
	分岐・合流ポイント						
	駐車監視エリア						
	逆走お知らせポイント						
消防署エリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス					
スクールエリア	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ				
踏切ポイント							
ゾーン30							
県境ポイント							
無線警報				カーロケ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
				350.1 無線			
				デジタル無線			
				署活系無線			
				ワイド無線			
				取締特小無線			
				警察活動無線			
				警察ヘリテレ無線			
				パトロールエリア			
				新救急無線			
				消防ヘリテレ無線			
				消防無線			
				レッカー無線			
	高速管理車両無線						
	警備無線						
	タクシー無線						

設定

 アドバイス

通話音声を受信できる無線警報の場合、設定に関わらず通話音声流れます。

設定項目

お知らせ設定

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒機能設定⇒【スイッチ】⇒**お知らせ** 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

衛星の受信状態	アナウンス内容
受信時	衛星を受信しました。
未受信時	衛星を受信できません。
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました。 そろそろ休憩してください。
走行エリアの切替えアナウンス (オートモード設定時)	(ハイウェイ/シティー/オール)モードに切替えます。
あいさつアナウンス	※下記表参照

電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。

起動時刻	アナウンス内容
4:00～9:59	おはようございます。
10:00～17:59	こんにちは。
18:00～3:59	こんばんは。

車両重量設定

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒機能設定⇒【スイッチ】⇒**車両重量** 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

- ・車両重量を設定することで、『パワーチェック info』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。また、OBD II アダプター接続時に一部項目で車両重量を使用して計算を行います。
- ・下記表を参考に自車の車両重量に近い設定を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設定	車両重量の目安
軽自動車	～ 1250kg
小型車	1251～1750kg
中型車	1751～2250kg
大型車	2251～

セーフモード設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒機能設定⇒[スイッチ]⇒セーフモード 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

- ・セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL-ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切替える設定です。
- ・セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示します。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ・ALL-ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。
- ・ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。
- ・OFF 電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

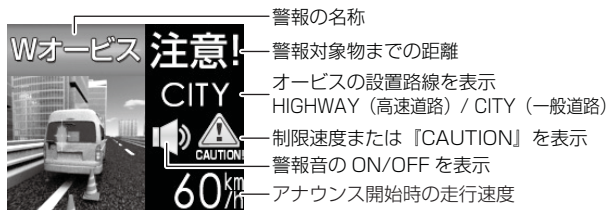
セーフティウィーク	期間（※）	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※ 統一地方選挙のある年は 5月11日～5月20日 になります。	春の交通安全運動期間です。 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です。 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です。 

※ 交通安全週間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

GPS 設定

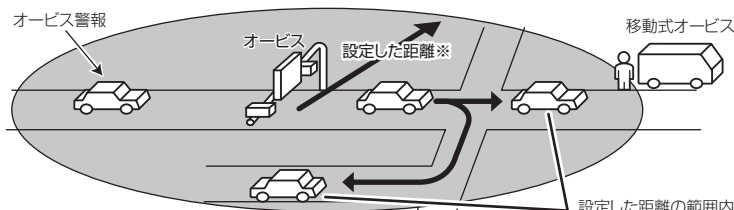
警報画面例



W オービス設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ W オービス 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

一般道路上のオービスポイントを通過後、下図※で設定した距離の範囲内で、オービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。



※ OFF・500m・1km・1.5kmのいずれかに設定します。

設定した距離の範囲内※でオービスの設置された道路の制限速度を超えると警報します。

アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

⚠ 注意

- 設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



N システム / NH システム設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ **N システム** 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

N システム / NH システムポイントに接近するとお知らせします。

※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス	表示画面
効果音、この先（ <small>高速道</small> <small>一般道</small> ）N システムがあります。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。
道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。

設定項目



取締ポイント設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[スイッチ]⇒取締ポイント 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約200m～1kmの間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

- ・[重点取締り].....取締ポイントが2つ重なっている場合に重点取締ポイントとして警報
- ・[最重点取締り].....取締ポイントが3つ以上重なっている場合に最重点取締ポイントとして警報

👉 アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

取締種類	アナウンス	表示画面
取締ポイント	効果音、この先（ 高 速道） 取締りにご注意ください。	
重点取締ポイント	効果音、この先 一般道 重点取締ポイントがあります。 ご注意ください。	
最重点取締ポイント	効果音、この先 一般道 最重点取締ポイントがあります。 ご注意ください。	
回避	効果音、[取締/重点取締/最重点取締]を 回避しました。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



信号無視取締機設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 信号無視取締機 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。	

- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。
- ※ 走行エリア (⇒ P32) がハイウェイモード以外の時に有効です。



過積載取締機設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 過積載取締機 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 (高速道 一般道) 過積載取締機にご注意ください。	

- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

設定項目



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 白バイ警戒エリア 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 白バイ取締にご注意ください。	
効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。取締りにご注意ください。	

アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P55）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は無線による警報のため、ミュートされませんが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。



警察署エリア設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 警察署エリア 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署があります。	

- ※ 走行エリア（⇒ P32）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



交番エリア設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 交番エリア 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近(約 200m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 交番があります。	

※ 走行エリア (⇒ P32) がハイウェイモード以外の時に有効です。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



高速警察隊エリア設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 高速警察隊エリア 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近(約 300m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

設定項目



事故ポイント設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[スイッチ]⇒事故ポイント 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

全国の事故多発ポイントを予め本機に登録しており、事故多発ポイントに接近（約300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（ <small>高速道 一般道</small> ）事故多発地点です。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



SA/PA/HO 設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[スイッチ]⇒SA/PA/HO 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近すると、2km手前でお知らせします。

アナウンス	表示画面		
効果音、この先 高速道 パーキングエリアがあります。			
効果音、この先 高速道 サービスエリアがあります。			
効果音、この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。	パーキング エリア	サービス エリア	ハイウェイ オアシス

※ 走行エリア（⇒P32）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



道の駅設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[スイッチ]⇒道の駅 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近、一般道 道の駅があります。	

※ 走行エリア（⇒P32）がハイウェイモード以外の時に有効です。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



急カーブ設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[スイッチ]⇒急カーブ 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約300m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※1）急カーブです。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ 走行エリア（⇒P32）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行います。下記点にご注意ください。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定項目



トンネルポイント設定

メインメニュー⇒[セレクト]⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[セレクト]⇒トンネルポイント 詳しい設定操作は P44 ~P45を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）トンネルがあります。	

- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。
- ※ 走行エリア（⇒ P32）がシティーモード以外の時に有効です。
- ※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

- 弊社調査によるトンネル位置にて警報を行います。下記点にご注意ください。
- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
 - ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



県境設定

メインメニュー⇒[セレクト]⇒GPS設定⇒[セレクト]⇒県境 詳しい設定操作は P44 ~P45を参照ください。

県境付近に接近（高速：約 1 km、一般：約 200m）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、（※ 1）。	

- ※ 1 都道府県をアナウンスします。

⚠ 注意

- 弊社調査による県境位置にて警報を行います。下記点にご注意ください。
- ・山間部やトンネル内または出口付近等の衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
 - ・全ての県境ポイントで警報するわけではありません。



分岐 / 合流設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 分岐 / 合流 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

本機に登録されている分岐または合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道 分岐があります。	
効果音、この先、高速道 合流があります。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ 走行エリア（⇒ P32）がシティーモード以外の時に有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行います。下記点にご注意ください。

- 全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。


設定項目



駐車監視エリア設定

メインメニュー⇒[セレクト]⇒GPS設定⇒[セレクト]⇒**駐車監視エリア** 詳しい設定操作は P44 ~P45を参照ください。

各警察より発表がありました「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。
- ※ 走行エリア（⇒P32）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部（⇒P16）に「駐禁アイコン」が表示されます。駐車監視エリアとゾーン30（⇒P73）が重複する場合は、ゾーン30アイコンが表示されます。



⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行います。下記点にご注意ください。

- 全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- 実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。



逆走お知らせ設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 逆走お知らせ 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

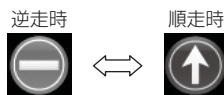
全国的高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとする時、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリア等で停車し、速度が 20km/h 以上でサービスエリア等の入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

アナウンス	表示画面
効果音、逆走注意 進行方向をご確認ください。	

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。



《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリア等の出入口が同じ方向の場合、サービスエリア等で停車した時に警報を行います。その後発進し、速度が 20km/h 以上になった場合、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、逆走注意 進行方向をご確認ください。	

⚠ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P32) の設定および LSC の設定 (⇒ P55) に関わらず、警報を行います。

設定項目



消防署エリア設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 消防署エリア 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署があります。	

※ 走行エリア（⇒ P32）がハイウェイモード以外の時に有効です。



スクールエリア設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ スクールエリア 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

本機に登録されている小学校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。	

※ 走行エリア（⇒ P32）がハイウェイモード以外の時に有効です。



踏切ポイント設定

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ [スイッチ] ⇒ 踏切ポイント 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近(約 200m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、踏切があります。	

※ 走行エリア (⇒ P32) がハイウェイモード以外の時に有効です。



ゾーン 30 設定

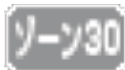
メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ ゾーン 30 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

各警察により発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近、ゾーン 30 です。 安全運転を心がけましょう。	

※ 走行エリア (⇒ P32) がハイウェイモード以外の時に有効です。

※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P16) に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。ゾーン 30 と駐車監視エリア (⇒ P70) が重複する場合は、ゾーン 30 アイコンが表示されます。



👉 アドバイス

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域(ゾーン)を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

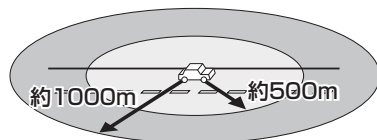
設定項目

無線設定

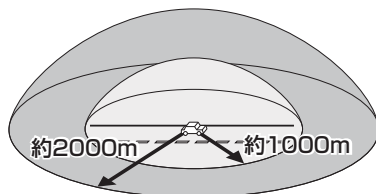
- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

□ … [LOW] 設定時

■ … [HI] 設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線

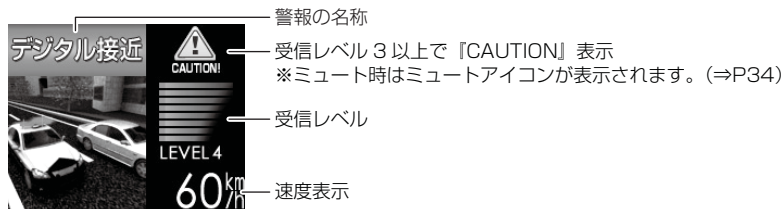


警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- 放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- 使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

警報画面について




※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

カーロケ無線設定

メインメニュー → [スイッチ] → 無線設定 → [スイッチ] → **カーロケ** 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

緊急車両に装備されたGPS受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～カーロケ無線を受信しました。	 <p>遠い ～ 近い ～ 接近</p>
近い	効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	
回避	効果音～カーロケ無線を回避しました。	

⚠ 注意

- ・カー・ロケター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

※ カーロケターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケター無線を受信できません。

※ カーロケターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケター無線の警報ができません。

設定項目

350.1MHz 無線設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒無線設定⇒[スイッチ]⇒350.1MHz 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合があります。



アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

デジタル無線設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒無線設定⇒[スイッチ]⇒デジタル 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。	<p>遠い ～ 近い ～ 接近</p>
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	

署活系無線設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒無線設定⇒[スイッチ]⇒**署活系** 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	

ワイド無線設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒無線設定⇒[スイッチ]⇒**ワイド** 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。


状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	<p>遠い ～ 近い ～ 接近</p>
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	

設定項目

取締特小無線設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 無線設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 取締特小 詳しい設定操作は P44 ~P45を参照ください。


シートベルト、一旦停止など取締現場では普通 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	

警察活動無線設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 無線設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 警察活動 詳しい設定操作は P44 ~P45を参照ください。


機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	

パトロールエリア設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 無線設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ パトロールエリア 詳しい設定操作は P44 ~P45を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。	

👉 アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締等を行なっているとは限りません。

警察 / 消防ヘリテレ無線設定

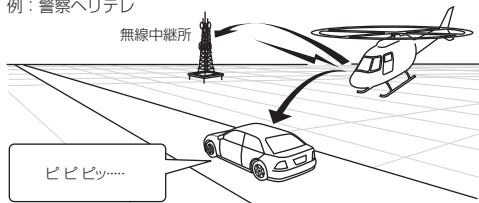
メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ 無線設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 警察ヘリテレ

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ 無線設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 消防ヘリテレ

詳しい設定操作はP44
～P45を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例：警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が
装備されていないため、本製品では受信できないことが
あります。

※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ
受信することができます。

※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に
関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)


受信種類	アナウンス	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を 受信しました。	
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を 受信しました。	

設定項目

新救急無線設定

メインメニュー⇒【**セレクト**】⇒【無線設定】⇒【**セレクト**】⇒【**新救急**】 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。


救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	 The image shows a car's infotainment screen displaying '新救急無線' (New Emergency Wireless) and a 'CAUTION' warning icon. Below the text, it shows 'LEVEL 3' and a speed limit sign for '60km/h'.

消防無線設定

メインメニュー⇒【**セレクト**】⇒【無線設定】⇒【**セレクト**】⇒【**消防**】 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。


アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	 The image shows a car's infotainment screen displaying '消防無線' (Fire Wireless) and a 'CAUTION' warning icon. Below the text, it shows 'LEVEL 3' and a speed limit sign for '60km/h'.

レッカー無線設定

メインメニュー⇒【**セレクト**】⇒【無線設定】⇒【**セレクト**】⇒【**レッカー**】 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。


※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	 The image shows a car's infotainment screen displaying 'レッカー無線' (Tow Wireless) and a 'CAUTION' warning icon. Below the text, it shows 'LEVEL 2' and a speed limit sign for '60km/h'.

高速管理車両無線設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 無線設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 高速管理車両 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。


東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	

警備無線設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 無線設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 警備 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。


各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	

タクシー無線設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 無線設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ タクシー 詳しい設定操作はP44～P45を参照ください。

各地のタクシー会社が使用する無線です。

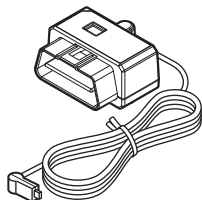
アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	

OBD IIアダプター（オプション）を使用する

OBD IIアダプターを使用し、取付ける

別売オプションの「OBD IIアダプター」を使用することで、待機画面に車両のOBD II情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD IIからの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができますようになります。

OBD IIアダプター



OBD IIアダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法はOBD IIアダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、「対応車両」および「車種別のディップスイッチの設定内容」はOBD IIアダプター適合表をご確認ください。

アドバイス

OBD IIとは

On-Board Diagnostics II の略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ることができます。

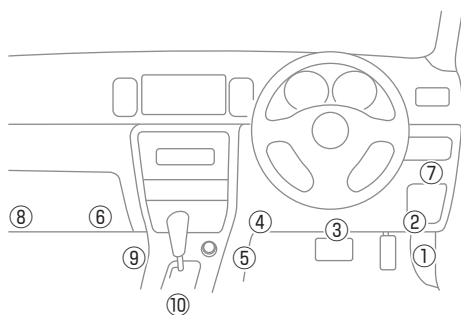
OBD IIアダプターの種類

本製品は、OBD2-R1 と OBD2-R2 のどちらも使用することができますが、一部の項目は OBD2-R1 では表示できません。（⇒ P92）

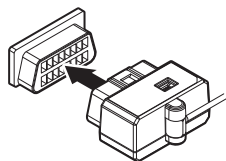
注意

- OBD IIアダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD IIアダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。
- 適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーザー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両OBDに接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）
- 車両により、キーOFF後に再度本製品の電源がONになる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源はOFFになります。
- 弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。

車両 OBD II コネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD II コネクターを探して接続を行なってください。

車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

⚠ 警告

- ハンドル操作やアクセルやブレーキ等のペダル操作等の運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ドアや車両金属部に挟み込まないように配線を行なってください。

⚠ 注意

- 車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが開まらなくなることがあります。
- OBD II アダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行なってください。故障の原因となります。
- 初めて OBD II アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。

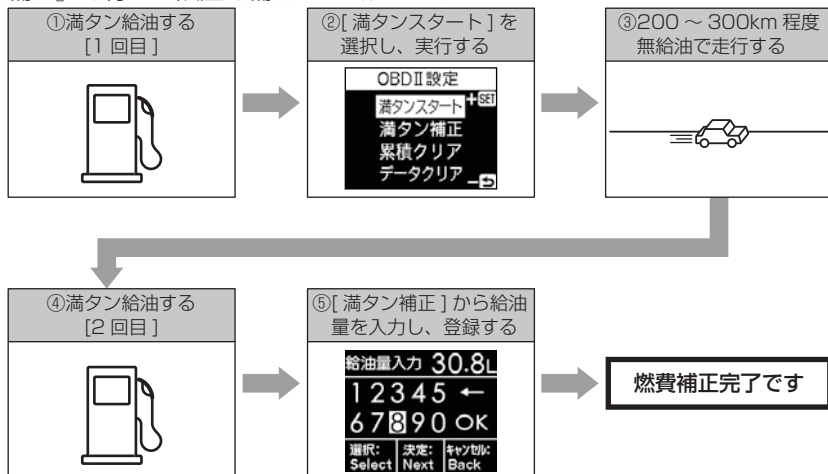
OBID II アダプター（オプション）を使用する

燃費情報を補正する

メインメニュー⇒[SELECT]⇒OBID II 設定⇒[SELECT]⇒満タンスタート

メインメニュー⇒[SELECT]⇒OBID II 設定⇒[SELECT]⇒満タン補正 詳しい設定操作は P44 ~P45 を参照ください。

お買い上げ時の状態では、本製品に表示される燃費情報に誤差があります。より正確な燃費情報を表示するために、『満タンスタート』および『満タン補正』を行い、誤差を補正してください。



△ 注意

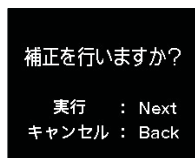
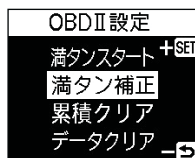
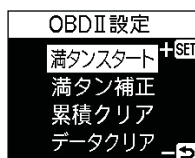
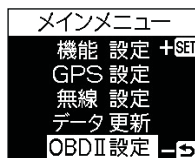
- ・実際の走行距離と給油量から計算した燃費と本製品の燃費情報は、計算方法が異なるため必ず一致するものではありません。
- ・車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBID II アダプター適合表をご確認ください。

👉 アドバイス

ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの間、生涯燃費等の値が初期値の燃費係数により算出されているため、『OBID II データの初期化 (⇒ P89)』を行うことをお勧めします。
『OBID II データの初期化 (⇒ P89)』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

手順

1. 満タン給油を行います。
2. 【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニュー画面を表示させ、【セレクトスイッチ】で[OBD II設定]を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。
3. 【セレクトスイッチ】で[満タンスタート]を選択、【ネクストスイッチ】で確認画面に移行後、【ネクストスイッチ】を押して満タンスタートを実行します。
4. 200～300km程度無給油で走行し、再度満タン給油を行います。
5. メインメニューを開き、OBD IIメニュー内の[満タン補正]を【セレクトスイッチ】で選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
6. 4.の給油量を入力し[OK]を選択します。
※入力方法は下記を参照ください。
7. 確認画面で【ネクストスイッチ】を押すことで補正を実行します。



給油量入力画面

【セレクトスイッチ】で数値を選択し、【ネクストスイッチ】で入力してください。入力後、『OK』を選択し、【ネクストスイッチ】を押すことで確定します。
※ 選択されているキーは反転表示されます。



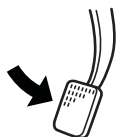
入力した数値を1つ削除する
入力した数値を確定する
数字キー

OBID IIアダプター（オプション）を使用する

スロットルタイプを設定する

メインメニュー⇒【セレクトスイッチ】⇒OBID II設定⇒【セレクトスイッチ】⇒スロットルタイプ 詳しい設定操作は P44～P45を参照ください。

車両により、アクセルを踏んだ時にアクセル開度の表示が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



アクセルを踏んだ時に

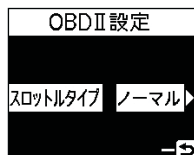
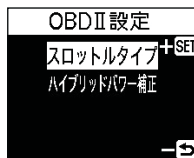


- 数値が上がリ、メーターが上に動く場合は【ノーマル】に設定
- 数値が下がり、メーターが下に動く場合は【リバース】に設定

数値表示部

設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を長押ししてメインメニュー画面を表示させ、【セレクトスイッチ】で【OBID II設定】を選択、【ネクストスイッチ】を押して決定します。
2. 【セレクトスイッチ】で【スロットルタイプ】を選択し、【ネクストスイッチ】を押して決定します。
3. 【ネクストスイッチ】で【ノーマル】または【リバース】を選択します。
4. 【バックスイッチ】を3回短押しし、待機画面に戻ります。



ハイブリッド車の出力表示を補正する

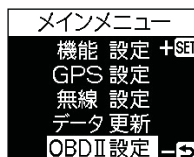
メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ OBD II設定 ⇒ [セレクト] ⇒ ハイブリッドパワー補正 詳しい設定操作は P44 ~P45を参照ください。

ハイブリッド車に出力表示の補正を行うことができます。表示されているデータが実際の数値と違う場合に補正を行ってください。

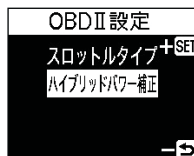
※ OBD2-R2 をトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P92）をご確認ください。

手順

1. 【セレクトスイッチ】を長押ししてメインメニュー画面を表示させ、【セレクトスイッチ】で [OBD II 設定] を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。



2. 【セレクトスイッチ】で [ハイブリッドパワー補正] を選択し、【ネクストスイッチ】を短押しして決定します。



3. 【ネクストスイッチ】で [OFF] [10%] [20%] [30%] [40%] から補正值を選択します。



4. 【バックスイッチ】を3回短押しし、待機画面に戻ります。

OBID IIアダプター（オプション）を使用する

累積データを初期化する

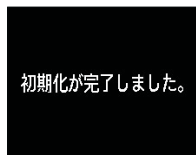
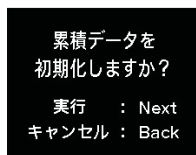
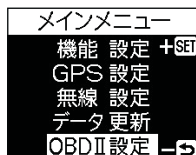
メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ OBID II設定 ⇒ [セレクト] ⇒ **累積クリア** 詳しい設定操作は P44 ~ P45を参照ください。

各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※ 表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目および『平均燃費』が対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P90 ~ 92）をご確認ください。

手順

1. 【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニュー画面を表示させ、【セレクトスイッチ】で [OBID II設定] を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。
2. 【セレクトスイッチ】で [累計クリア] を選択し、【ネクストスイッチ】を短押しして決定します。
3. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しし、初期化を実行します。
4. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。
【バックスイッチ】を2回短押しし、待機画面に戻ります。



OBD II データを初期化する

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ OBD II設定 ⇒ [セレクト] ⇒ データクリア 詳しい設定操作は P44 ~ P45 を参照ください。

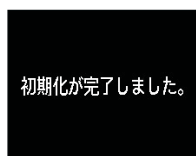
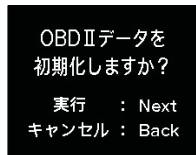
OBD II データすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

アドバイス

- ・補正した燃費係数は初期化されません。
- ・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイント等本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット（⇒ P96）を行なってください。

手順

1. 【セレクトスイッチ】を長押ししてメインメニュー画面を表示させ、【セレクトスイッチ】で [OBD II 設定] を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。
2. 【セレクトスイッチ】で [データクリア] を選択し、【ネクストスイッチ】を短押しして決定します。
3. 確認画面で 【ネクストスイッチ】 を短押しし、初期化を実行します。
4. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。
【バックスイッチ】を2回短押しし、待機画面に戻ります。



付録

表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションの OBD II アダプター (OBD2-R1/OBD2-R2) を使用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

クリアタイプ記号内容

△：電源 ON/OFF にて初期化

○：【累積クリア】および【データクリア】にて初期化

☆：【データクリア】にて初期化

共通表示項目

項目	クリアタイプ	単位	内容
001 時計	—	時分	現在の時間
002 スピード	—	km/h	現在の車速
003 平均速度	—	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
004 最高速度	—	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
005 標高	—	m	現在地の標高
006 車両電圧	—	V	車両の電圧
007 衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置
008 走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
009 累積走行距離	○	km	【走行距離】の累積値
010 運転時間	△	min	電源 ON から現在までの時間
011 累積運転時間	○	h	【運転時間】の累積平均値
012 G モニター ※ 1	—	G	G センサーの動きを表示
013 ドライブ Info ※ 1	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
014 パワーチェック ※ 1	—	PS	現在の馬力を表示

※ 1 専用画面のため、表示パターンの切替え (⇒ P27) で選択できます。

アドバイス

- ・ 標高表示は、衛星の位置等に **大きく影響され**、停車中でも衛星の移動等で表示が変わる場合があります。
- ・ カレンダー表示、時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- ・ スピード表示は時速 10km/h 以下の場合、正確な表示がされない場合があります。
- ・ 車両のスピードメーターと本製品のスピード表示が異なる場合があります。車両により 100km/h で一定走行時に 10km/h 程度の誤差が出る場合があります。
- ・ OBD II アダプター非接続時、走行距離は衛星受信時のみ加算されます。トンネル内など、衛星が受信できない状態では走行距離は加算されないため、実際の走行距離と異なる場合があります。

OBD II アダプター使用時 (OBD2-R1/OBD2-R2)

項目	クリアタイプ	単位	内容	
015	点火時期	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
016	回転数	—	rpm	エンジン回転数
017	平均回転数	△	rpm	[回転数]の平均値
018	最高回転数	△	rpm	[回転数]の最高値
019	スロットル開度 ※ 2	—	%	現在のスロットル開度
020	平均スロットル開度 ※ 2	△	%	[スロットル開度]の平均値
021	最高スロットル開度 ※ 2	△	%	[スロットル開度]の最大値
022	エンジン水温	—	°C	エンジン冷却水温度
023	最高エンジン水温	△	°C	[エンジン水温]の最高値
024	吸気温度	—	°C	エンジン吸入空気温度
025	最高吸気温度	△	°C	[吸気温度]の最高値
026	外気温度 ※ 5	—	°C	車外の気温
027	MAF (エンジン吸気流量)	△	g/s	エンジン吸入空気量
028	インマニ圧 (絶対圧) ※ 3	—	kPa	現在のインマニ圧 (絶対圧)
029	最高インマニ圧 (絶対圧) ※ 3	△	kPa	[インマニ圧] (絶対圧) の最高値
030	インマニ圧 (絶対圧) ※ 4	—	kPa	現在のインマニ圧を絶対圧で表示
031	最高インマニ圧 (絶対圧) ※ 4	△	kPa	[インマニ圧] (絶対圧) の最高値
032	ブースト圧 (絶対圧) ※ 4	—	kPa	現在のブースト圧を絶対圧で表示
033	最高ブースト圧 (絶対圧) ※ 4	△	kPa	[ブースト圧] (絶対圧) の最高値
034	INJ 噴射時間	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
035	INJ 噴射率	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
036	燃料流量	—	ml/m	現在の燃料流量
037	瞬間燃費	—	km/L	現在の燃費
038	消費燃料	△	L	電源 ON から現在までの消費燃料
039	今回燃費	△	km/L	電源 ON から現在までの平均の燃費
040	平均燃費	○	km/L	[今回燃費]の累積平均値
041	一般道平均燃費 ※ 6	△	km/L	一般道での平均燃費
042	高速道平均燃費 ※ 6	△	km/L	高速道での平均燃費
043	移動平均燃費	△	km/L	走行中の平均燃費 (アイドルング時を除いた平均燃費)
044	生涯燃費	☆	km/L	[今回燃費]の総累積平均値

※ 2 スロットル開度はアイドルング中でも 0%にならない場合があります。

※ 3 大気圧をゼロとした絶対圧を表示します。

※ 4 真空をゼロとした絶対圧を表示します。

※ 5 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。

※ 6 一般道/高速道の切り分けは走行エリアの設定 (⇒ P32) によって行なっているため、実際の走行道路と異なる場合があります。

『シティーモード/オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時に選択されているモードで積算を行います。

OBD2-R2 および対応車両で使用時

項目	クリアタイプ	単位	内容
045 電池容量 ※ 7	—	%	ハイブリッド車のメインバッテリー電圧容量
046 モータートルク比率 ※ 7	—	%	システム全体のトルクのうちモータートルクの割合
047 モーターパワー比率 ※ 7	—	%	システム全体のパワーのうちモーターパワーの割合
048 モーター回転数 ※ 7	—	rpm	現在のモーター回転数
049 最高モーター回転数 ※ 7	△	rpm	電源 ON からの [モーター回転数] の最大値
050 モータートルク ※ 7	—	N-m	現在のモータートルク
051 最高モータートルク ※ 7	△	N-m	電源 ON からの [モータートルク] の最大値
052 エンジントルク ※ 7	—	N-m	現在のエンジントルク
053 最高エンジントルク ※ 7	△	N-m	電源 ON からの [エンジントルク] の最大値
054 モーターパワー ※ 7	—	PS	現在のモーターパワー
055 最高モーターパワー ※ 7	△	PS	電源 ON からの [モーターパワー] の最大値
056 エンジンパワー ※ 7	—	PS	現在のエンジンパワー
057 最高エンジンパワー ※ 7	△	PS	電源 ON からの [エンジンパワー] の最大値

※ 7 OBD2-R2 使用時および対応車両のみ表示できます。OBD2-R1 使用時、または対応車両以外のハイブリッド車では表示できません。対応車両につきましては、弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

アドバイス

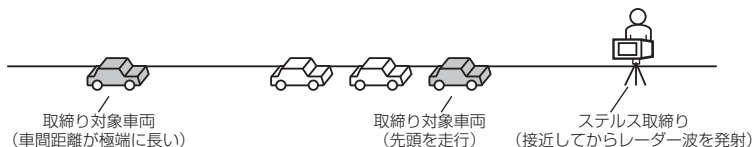
車両重量を計算に使用する項目があるため、車両重量は正しく設定してください。
(⇒ P58)

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

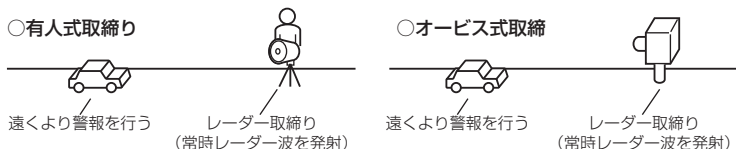
●ステルス式取締方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締方式です。車列の先頭を走行している場合や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは注意が必要です。



●レーダー式取締方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式で本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



●新Hシステム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



付録

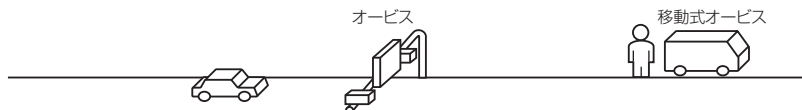
● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載した移動オービスと、パトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

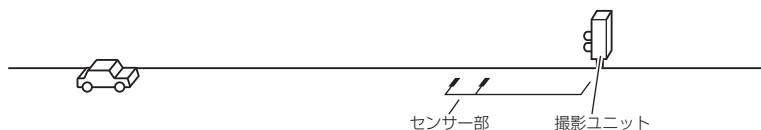
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



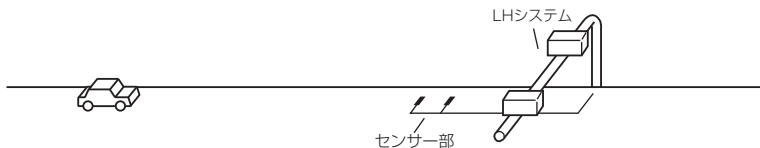
● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



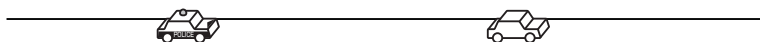
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

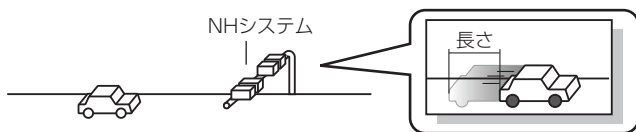


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法は、レーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒P62）であればGPS警報を行います。）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。
※ 更新した GPS データは初期化されません。

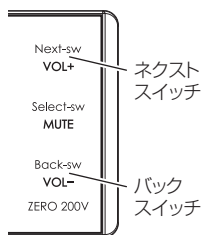
⚠ 注意

- ・消去したデータの復元はできません。
- ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。

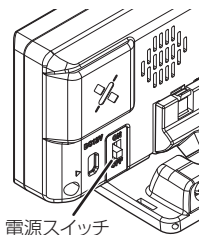
リセット方法

レーダー本体の【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を同時に押しながら、電源を ON にしてください。

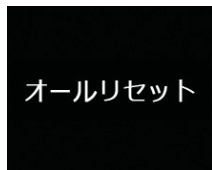
- ① 【バックスイッチ】と【ネクストスイッチ】を同時に押しながら



- ② 電源スイッチを ON にする



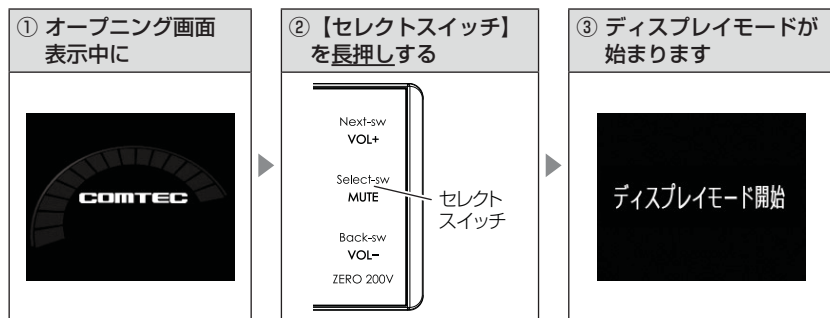
- ③ 「オールリセットしました」とアナウンスされ、オールリセットをできます



ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法



- 再度【セレクトスイッチ】を長押しすると、ディスプレイモードは終了します。

マップコードについて

通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができ、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEB サイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

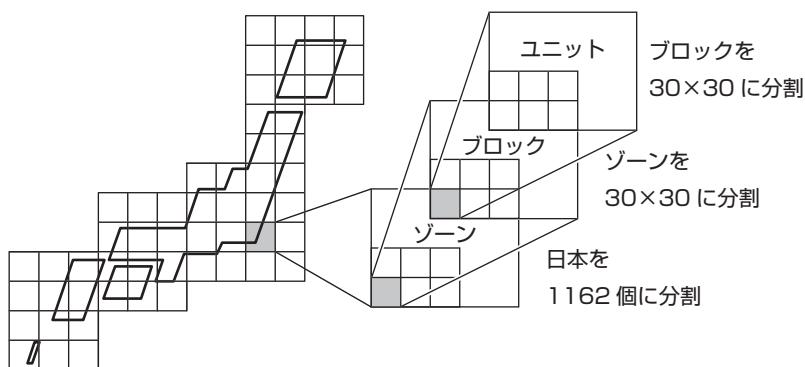
(例)

- ① 待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ② 旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③ 住所や電話番号で検索できないような場所（山や川等）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したもの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



※ マップコードは株式会社デンソーの登録商標です。

※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツでご利用できます。

※ 詳しくはマップコード公式サイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ 	16 ページ 13 ページ 4 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。 ●「システムエラー」と表示される場合、オールリセットを行なってください。 	40～41 ページ 96 ページ
衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントガラスが断熱ガラス等ではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ 	4 ページ 10 ページ 10 ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？ 	18 ページ 32 ページ 55 ページ
GPS 警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ 	10 ページ 22 ページ 51,62 ページ 47 ページ 39 ページ 36 ページ 32 ページ
レーダー警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ 	94,95 ページ 35 ページ 54 ページ
無線警報しない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●各無線の設定は ON になっていますか？ 	48 ページ
LSC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●LSC 機能は正しく設定してありますか？ 	55 ページ
ASC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●ASC 機能は正しく設定してありますか？ 	54 ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？ 	10 ページ 33 ページ 35 ページ 36 ページ
設定したモードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？ 	42,43 ページ
ディスプレイがまっ黒表示になる	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示を OFF にしていませんか？ 	6 ページ 26 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	<ul style="list-style-type: none"> ●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 <p>※ OBD II アダプター接続時でも表示は異なります。</p>	—

OB D II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●車両 OB D II コネクターに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？ 	83 ページ 82 ページ
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OB D II アダプター適合表をご確認ください。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0%にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0%にならない場合があります。	91 ページ
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	86 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●車両によって表示する値が、車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	●OB D II アダプターのコネクターが外れていませんか？車両の振動によってコネクターが緩むことがあります。	—

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
最小消費電流	100mA 以下	・ GPS (1575.42MHz 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
最大消費電流	200mA 以下	・ Xバンド* (10.525GHz)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ Kバンド (24.200GHz)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・ 取締用連絡無線 (350.1MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・ デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
本体サイズ	87 (W) × 47 (H) × 18.8 (D) / mm 突起部除く	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
液晶ディスプレイ表示面積	43.5 (W) × 35 (H) / mm	・ ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
重量	76g	・ 警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
対応 SD カード	microSD/SDHC カード 16GB 以下	・ 消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
		・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
		・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
		・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。

<http://www.e-comtec.co.jp/>

さくいん

1/A			
350.1MHz 無線設定	76	ストレス波受信	21
ASC 設定	54	スロットルタイプ	86
GLONASS	5	製品仕様	101
GPS	5	セーフティサポート設定	53
GPS データを更新	39 ~ 41	セーフモード設定	59
G モニター表示機能	28	設定内容一覧	45 ~ 48
LED 色設定	49	走行エリア	32
LED パターン	50	操作音設定	56
LSC 設定	55	ゾーン 30 設定	73
microSD/SDHC カード	17	た	
N システム/NH システム設定	61	待機画面の表示内容	26 ~ 31
OBD II アダプター	82	タクシー無線設定	81
OBD II データの初期化	89	ダブルオービス設定	60
SA/PA/HO 設定	66	駐車監視エリア設定	70
ZR-02	4, 13, 17	ディスプレイの明るさ	20
あ		ディスプレイ表示	19 ~ 20
アラーム設定	56	ディスプレイモード	97
エフェクト設定	57	ディマー設定	53
オートディマー機能	20	データ更新	39 ~ 41
オートボリュームダウン機能	18	デジタル無線設定	76
オービス警報	22	テスト機能	18
オービス警報表示設定	51	ドライブ info 機能	29
オービス接近警報設定	52	取締特小無線設定	78
オープニング音設定	56	取締ポイント設定	62
オールリセット	96	取付け	10 ~ 15
お知らせ設定	58	トンネルポイント設定	68
おまかせ設定	42	な	
音量調整	18	燃費補正	84
か		は	
カーロケ無線設定	75	背景色設定	49
各部の名称	7 ~ 8	ハイブリッドパワー補正	87
過積載取締機設定	63	パズメモリ	37
逆走お知らせ設定	71	バトロールエリア設定	78
急カーブ設定	67	パワーチェック info 機能	29
急発進 / 急ハンドル / 急ブレーキ	53	踏切ポイント設定	73
警察活動無線設定	78	分岐 / 合流設定	69
警察署エリア設定	64	保証規定	103
警察ヘリテレ無線設定	79	保証書	裏面
警備無線設定	81	ま	
警報キャンセルポイント登録 / 解除	36	マップコードについて	38, 98
県境設定	68	マニュアルモード	43
高速管理車両無線設定	81	満タンスタート / 満タン補正	84
高速警察隊エリア設定	65	道の駅設定	67
交番エリア設定	65	ミュート	34
故障かな?と思ったら	99	無線キャンセル登録 / 解除	37
梱包内容	7	無線の受信感度	74
さ		文字色設定	49
事故ポイント設定	66	や	
時報設定	56	ユーザーポイント警報	25
車両重量設定	58	ユーザーポイント登録 / 解除	33
準天頂衛星「みちびき」	5	ら	
消防署エリア設定	72	ライティングナビゲーション	51
消防ヘリテレ無線設定	79	累積データの初期化	88
消防無線設定	80	ループコイル式オービスシステム	94
署活系無線設定	77	レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	35
白バイ警戒エリア設定	64	レーダー警報	21
新救急無線設定	80	レッカー無線設定	80
信号無視取締機設定	63	わ	
スクールエリア設定	72	ワイド無線設定	77
ストレス式取締り方法	93		